

# 全国 BTS探訪 川崎

第21回

編

(宮城県)

仙台市内から蔵王連峰に向かい車で約40分ほどでBTS川崎に行くことができる。近くに国営公園「みちのく杜の湖畔公園」があり、仙台からの途中には秋保温泉、蔵王方面に向かうと青根温泉と、温泉を絡めた旅打ちも可能な自然豊かなロケーションだ。地元密着型のイベントを数々行っているの、それに合わせて行くのもいい。

気球やサンマで盛り上げる

宮城県の南西部、蔵王連峰の麓に位置する川崎町。BTS川崎は全国に18か所しかない国営公園の内の1つ「みちのく杜の湖畔公園」のすぐ近くにある。ちなみに仙台駅から国営公園のバス停までは1時間に1本程度路線バスが運行されており、BTSにあらかじめ連絡しておけば、バス停まで無料シャトルバスで送迎してくれる。今回は仙台市内からレンタカー

セレクトショップで日本酒販売



収穫祭名物のサンマ

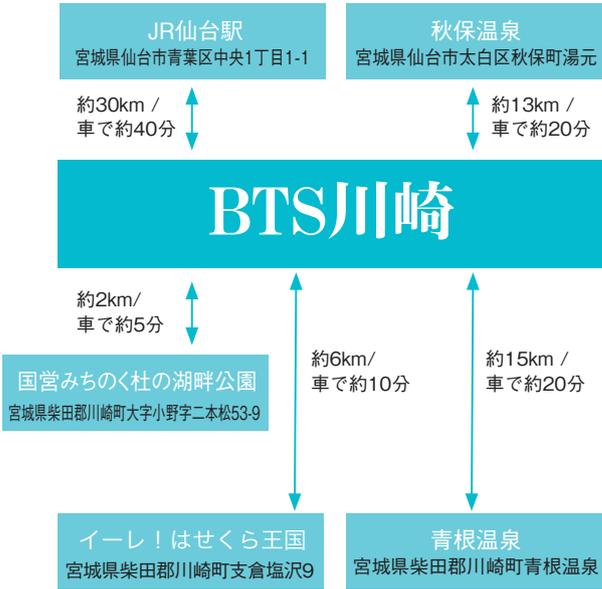


で向かったが、レンタカー店でBTSの住所を入れると約35分で到着予定と出た。途中、道路案内標識に秋保温泉とあるのを見かけたので、ナビからは外れ秋保温泉に立ち寄った。テレビ番組で見たことのあるスーパー「さいち」さんのおはぎを買ってからあらためてBTSへと向かったのだが、それほど遠回りにはならなかった。

BTS川崎はかなり広々とした2フロアの施設で1階は有料席、2階が一般席となっている。有料席には500円席とシングル個室(1000円)、ペア個室(1500

# 全国BTS探訪

## ○移動時間の目安



# BTS川崎

ボートレースチケットショップ川崎

宮城県柴田郡川崎町大字支倉字鳥屋沢山25-6

窓口数 17窓 / 駐車場 730台



大型の施設で一般席はとても開放感がある。有料席も用途に応じてバリエーションがある。現在、レストランはないが、リニューアルに向け準備中。



寒ざらしそば



廃校利用のイーレ!はせくら王国



円)、グループ室(定員4名・4000円)が用意されている。ユニークなのが全国の名産品を集めたセレクトショップ「坂の上のぐるり市場Aryuo」。訪ねた日には愛知県の日本酒(四合瓶)が販売されていたが、ゆくゆくは24場近隣の日本酒をすべてそろえて販売したいとのことだった。レース場のない東北地方にあるBTSなので新規ファンの獲得にも力を注いでいる。SG開催時の抽選イベントの他にも、7月には花火大会、10月に川崎大収穫祭といった大きなイベントを開催。昨年の収穫祭では気球を上げ、なんと1千匹のサンマを振る舞ったという(1000円で販売し、全額寄付)。また、東北地方最大の口ツクフェス「アラバキ口ツクフェス」は近隣の国営公園で行われるので、フェス開催時は駐車場を提供

している。こうしたイベントに合わせて訪れるのも楽しそうだ。

**蔵王を臨む自然豊かな地**

BTS川崎の住所に「支倉」の文字があったので気づいたが、BTSがある川崎町は、江戸時代に伊達政宗の命を受けヨーロッパへと渡った慶長遣欧使節団の支倉常長が青年期を過ごした場所だそう。町内の「圓長山圓福寺」には常長の墓や同行者の墓と伝わるキリシタンの証であるイカリの印が彫られた石碑がある。その圓福寺のそばには廃校となった小学校の校舎をそのまま使った観光施設「イーレ!はせくら王国」が。地物の野菜等が販売されていて、メニュー豊富なカフェもあった。

川崎町のご当地グルメで有名なのが「寒ざらしそば」。冬の冷たい

風にさらすことで甘みが強くのごしが良くなるそう。旬は春だが、「手打ちそば川音亭」では1年中食べられる。他にも蔵王の御釜の形を模した「お釜ピザ」(森のピザ工房ルヴォール)も人気だとか。この両店はBTSから青根温泉へと向かう途中にある。

伊達家ゆかりの御殿湯・青根温泉まではBTSから車で20分程度。蔵王を臨む温泉街で趣のある旅館が並ぶ。公衆浴場「じゃっぼの湯」は400円で入浴できるのでせっかくなら入っていきたい。ちなみに訪れた日は、冬型の気圧配置により山形や青森で大雪の予報が出ていたので、恐る恐る向かった。青根温泉まではかなり峠を上ることになるが途中、雪が本格的に降りだしてしま…。路面凍結が怖かったため温泉に着くなり引き返す決断をし、残念ながら温



青根温泉じゃっぼの湯

泉に入るのはあきらめた。ちなみにBTSと青根温泉「じゃっぼの湯」との標高差は300メートルほど。青根温泉からBTSの方まで戻ると、雪はみぞれ混じりという感じになっていた。